

第5期（平成26年8月1日から平成27年7月31日）における一般社団法人コスモス成年後見サポートセンターの事業について、次のとおり報告する。

第5期事業報告

当法人は、日本行政書士会連合会（以下「日行連」という。）を母体として、平成22年8月4日に設立され、第5期を経過した。この間、支部及び会員数も増え、その活動が本格的になるにつれ、関係する官公署、報道機関、成年後見関係団体などに対して、広く専門職後見人としての行政書士の活用と、団体としての確固たる受け皿が備わったことについて広く広報してきた。

一方、設立より日行連の各単位会に当法人に関する説明と協議を行い協定書の締結を呼びかけ続けてきた結果、平成27年7月31日現在で、これまでに39府県で支部が設立され、会員数は1,709名となった。第5期においては4支部が設立され、会員数は85名の増加となった。

当法人は、行政書士による成年後見制度利用支援のための全国組織であるが、未だその知名度は高いとは言えず、各支部において、市町村の窓口や家庭裁判所、地域包括支援センター、社会福祉協議会等の関係する窓口を訪問し、行政書士としての強みを備えた当法人への理解を促すための地道な活動が続けられている。また、会員の資質をより高めるため、更新研修や実務に則した様々な研修を本部、支部双方で実施している。

第5期の主要な事業、成果は次の通り。

- 1 会員より報告のあった成年後見人等受任件数は、平成27年7月1日現在2,621件。昨年と同時期より576件の増加となった。
- 2 日行連の本部機能移転にともない、当法人の本部も目黒区青葉台3-1-6行政書士会館内から港区虎ノ門四丁目1-28虎ノ門タワーズオフィス10階へ所在地を移転し、定款変更及び移転登記を行った。
- 3 第4回定時社員総会を平成26年10月24日に開催した。
- 4 支部長会を平成26年10月24日に開催し、現状報告、各支部での取り組みについてのアンケート結果、業務報告書提出期限の変更についての説明等を行い、組織の円滑な運営の進め方を確認した。
- 5 最高裁判所事務総局家庭局及び総務省自治行政局行政課を訪問し、当法人の運営状況、支部の活動及び当法人の業務管理についての説明、第4回定時社員総会の案内を行った。
- 6 平成27年4月を当法人の広報月間として、各支部において積極的に広報活動が行われ、成年後見に係る無料相談会、公開講座が開催された。また、活動補助金を交付し、パンフレットやリーフレットを作成して各支部へ配布した。
- 7 理事長、副理事長、専務理事、業務執行理事（総務・財務委員長、研修・相談委員長、広報委員長）、業務管理委員長による調整会議を6回開催し、本部及び各委員会で取り組んでいる課題の方向性や進捗状況、日行連との連携について報告、連絡、調整を行った。

調整会議の開催

第1回 平成26年 8月 8日 / 第2回 平成26年 9月19日
第3回 平成26年10月24日 / 第4回 平成26年12月11日
第5回 平成27年 2月26日 / 第6回 平成27年 5月 8日
第7回 平成27年 7月10日

- 8 通常理事会を4回開催し、遅滞なく業務を実施するために必要に応じて書面決議を行った。

理事会の開催

第1回 平成26年 9月19日 / 第2回 平成26年10月24日
第3回 平成27年 2月26日 / 第4回 平成27年 7月10日

- 9 日行連と共催し、以下のとおり「成年後見制度にかかるシンポジウム『成年後見制度における行政書士の役割』」を開催した。

平成27年 3月 2日 虎ノ門タワーズオフィス8階「ROOM7」

基調講演「成年後見の展望と課題」

講演者 新井 誠 氏（中央大学法学部教授・日本成年後見法学会理事長）

パネルディスカッション「成年後見制度における行政書士の役割」

モデレーター 田後 隆二 氏（コスモス副理事長・日行連第二業務部次長）

[総務・財務委員会]

1. 委員会の開催

第1回 平成26年 9月 9日 / 第2回 平成26年10月24日
第3回 平成27年 2月 4日 / 第4回 平成27年 3月23日

2. 総務関連事項

- (1) 会員の入会申込みに関わる諸手続きの処理・審査業務を行った。
- (2) 各支部における諸規定の変更に関わる相談、検討を行った。
- (3) 法人後見を行っているNPO法人おかやま成年後見サポートセンターを視察した。
- (4) 基金規則の制定について検討を行った。
- (5) 以下のとおり支部長会を開催した。

平成26年10月24日 虎ノ門タワーズオフィス8階「ROOM7」

3. 財務関係

- (1) 新規支部設立及び予定以上の入会者にともない、また各委員会による費用削減努力により昨年度に引き続き収支は改善されている。
- (2) 監査の立ち会い並びに経理処理の承認を行った。
- (3) 本部及び各支部の会計チェックを行った。

[研修・相談委員会]

1. 入会前研修について

- (1) 以下のカリキュラムを改訂し、録画を行った。
 - ①「高齢者福祉の基礎」
 - ②「障害者福祉の基礎」
- (2) 以下のカリキュラムの補足を作成し、録画を行った。

- ①「行政書士と成年後見活動（倫理）」
- ②「成年後見制度概論」
- ③「法定後見制度の基礎と事務」
- ④「任意後見制度の基礎と事務」
- ⑤「成年後見制度に関わる諸制度」

(3) 上記(1)(2)のDVDを作成の上、各支部に配布した

2. 更新研修について

- (1) 更新研修の講師につき、各支部より事例発表が可能な人材を推薦してもらった。
- (2) 推薦をいただいた講師により、以下のカリキュラムを改訂し、録画を行なった。

- ①「法定後見事例研究」
- ②「任意後見事例研究」

(3) 上記(2)のDVDを作成の上、各支部に配布した。

3. 支部主催研修支援

支部主催研修にあたり、コスモス本部から講師を派遣した。

4. 特別研修「任意後見契約」の開催

全国の会員及び非会員に向けて、全国10箇所で開催した。また、研修会終了後、参加者の情報交換のため懇親会を開催した。

- (1) 研修時間 3時間
- (2) 開催地 青森、郡山、新潟、横浜、さいたま、名古屋、大阪、広島、大分、鹿児島
- (3) 参加費 会員2,000円 非会員4,000円
- (4) 懇親会費 4,000円
- (5) のべ参加者数 671名（うち非会員196名）

5. 各支部での取り組みについてのアンケートの実施

各支部に対して以下の3項目に関するアンケートを実施し、支部長会で結果の発表を行った。

- (1) 各支部で開催した研修のテーマについて
- (2) コスモス会員としてのモチベーション維持への取り組みについて
- (3) 町内会や自治会などでの講演を企画・実践した体験談について

6. その他

会員から寄せられた質問に対して、回答を作成した。

[広報委員会]

1. 委員会の開催

第1回 平成26年11月14日 / 第2回 平成27年 2月27日
第3回 平成27年 6月26日

2. 会報誌の発行

会報『コスモス通信』を12月に第11号、3月に第12号、7月に第13号を発行した。

3. ホームページの管理

本部・支部の事業（支部の設立、公開講座、無料相談会）をホームページに反映し、一般向け、非コスモス会員の行政書士に対して、活動の実態を公開するなど工夫した。

4. パンフレットの増刷

パンフレットの内容を改訂した上で、A4（6ページ）パンフレットを20,000部、A4三つ折リーフレットを50,000部増刷し、各支部に配布した。

5. ポスターの作製

日行連公式キャラクター「ユキマサくん」を使用したポスターA2サイズを4,000枚作製し、各支部に配布した。

6. 広報月間の開催

今期も広報月間を平成27年4月に行い、各支部に以下の開催を依頼した。

(1) 公開講座

(2) 相談会

また、広報月間にあわせ、活動補助金として一律20,000円を交付し、パンフレットやリーフレットを作成して各支部に配布した。

[業務管理委員会]

1. 委員会の開催

第1回	平成26年	8月19・20日	／	第2回	平成26年	9月16・17日
第3回	平成26年	9月24・25日	／	第4回	平成26年	11月17・18日
第5回	平成26年	12月18・19日	／	第6回	平成27年	1月22・23日
第7回	平成27年	2月19・20日	／	第8回	平成27年	3月19・20日
第9回	平成27年	4月23・24日	／	第10回	平成27年	5月18・19日
第11回	平成27年	6月15・16日				

<未対応案件対応日>

平成26年9月11日／平成26年10月23日／平成27年1月28・29日

平成27年4月16・17日／平成27年7月24日／平成27年7月27日

2. 報告書の確認

報告数に応じて随時ローテーションを組み換え、作業量に対して過不足のないよう相応な委員数を配置し旅費の節約を心がけた。報告内容については、財産管理が不明瞭な報告になっていないか、不適切な事実行為がないか、利益相反あるいは利益誘導と認められる可能性がないかなどをポイントに管理した。報告内容について支部長、支部業務管理委員長または会員に確認する必要がある場合は直接電話やメールで確認している。

任意後見契約事前報告については、コスモスへの報告条項の確認の他、懸念が感じられる場合には委員会の意見を付して承認している。

3. 業務管理の支部移行を想定し、宮城、埼玉、富山の3支部で試行的に支部内業務管理を行った。

4. 任意後見契約書の雛形の改訂

任意後見契約書の雛形を見直し、以下の改訂した雛形をコスモス会員専用ページにアップロードした。

(1) 「任意後見契約書（移行型、死後事務委任付き）モデル」

(2) 「代理権目録」（生前事務の委任契約）

(3) 「代理権目録」（任意後見契約）

(4) 「重要事項説明書」

5. 研修要請があった支部に赴いて業務管理研修を行った。

[綱紀委員会]

1. 委員会の開催

案件がなく、開催しなかった。

[任意後見調査委員会]

1. 委員会の開催

案件がなく、開催しなかった。